

競技注意事項

本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規則によって行う。

- トラック競技は、100m、200mは「予選－決勝」で行い、400m以上およびハードル、リレーはタイムレース決勝で行う。フィールド競技（幅・砲・円・やり）は通常どおり行う。
- 100m、200m予選（タイムレース記録上位8位が決勝）の結果、同記録の場合は抽選で決勝進出者を決定する。
- 招集は、トラック競技は20分前、フィールド競技は30分前に現地で最終点呼を受けること。荒天時等では変更もあり得るので注意すること。
- アスリートビブスは胸背両面に付けること（跳躍種目は胸か背の片面でもよい）。腰ナンバーは招集時に配付する。ゴール時には別ナンバーカード係に返却すること。
- 選手変更や当日申込は一切認めない。
- ウォーミングアップは8時40分まで競技場内は可。それ以降は補助競技場で行うこと。ただし、補助競技場での投てき練習は禁止する。投てき練習は、招集完了後、競技役員の指示によりフィールド内で行うこと。また、体育館付近での練習や場所取りは厳禁。
- 本部前は、役員・補助員以外の通行を禁止する。また、指定されたゲート以外の使用は禁止する。
- フィールドは、危険防止のため絶対に横切らないこと。
- やり・ポール以外は競技場備え付けの用具を使用すること。
やりは検査を受けて使用できる。
検査時刻 13:35～13:45
検査場所 スタンド南側用器具庫前
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方およびフィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。

走高跳	一般	男子：1.45-1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80 以後3cmきざみ
		女子：1.40-1.45-1.50 以後3cmきざみ
	中学	男子：1.35-1.40-1.45-1.50-1.55-1.60 以後3cmきざみ
		女子：1.20-1.25-1.30-1.35-1.40 以後3cmきざみ
棒高跳	一般	男子：3.40-3.60-3.80-4.00-4.20 以後10cmきざみ
		女子：2.00-2.20-2.40-2.60 以後10cmきざみ
	中学	1.80-2.00-2.20-2.40-2.60 以後10cmきざみ

走幅跳	中男：4m20 中女：3m50	全員計測
砲丸投	中男：6m00 中女：6m00	全員計測
円盤投	全員計測	全員計測
やり投	—	全員計測

- 各種目3位まで、団体対抗は3位まで表彰するが、中学の部と一般高校の部、それぞれの登録団体のみを対象とする。中学の部は1位6点～6位1点、一般高校の部は1位8点～8位1点とし、得点の多い方を上位とする。同点の場合は、上位入賞数により決定する。
- 競技終了後は各団体で使用して場所の清掃を行うこと。また、責任を持ってゴミは持ち帰ること。場内外のゴミ箱・ゴミステーションには捨てないこと。
- 貴重品は、更衣室設置のロッカー（有料）を利用する等、各自各団体で管理すること。
- ケガ等についての応急処置は行うが、それ以上のことは各自で処置すること。
- 申込に関する個人情報、今大会の目的以外に使用することはありません。ただし、結果が新聞やHP等に記載されます。